

研究に関する情報公開

福島県立医科大学神経解剖・発生学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年（承認後）月 福島県立医科大学医学部神経解剖・発生学講座 本間俊作

【研究課題名】新たに存在が指摘された膝の靭帯に関する臨床解剖学的研究

【研究期間】2022年（承認後）～2024年3月

【研究の意義・目的】

ヒトの関節にはその動きを安定させるために、靭帯（じんたい）という太めの“ひも”のような組織が存在し、骨同士を連結しています。ひざの関節には主要な靭帯が4つ存在することがこれまでに知られています。最近これらに加えて、更に新しい靭帯の存在がアメリカから報告されました。しかしながら、日本を含む他の地域で行われたその後の研究では、その存在が否定されています。この違いを再確認するために、膝の解剖を行います。この研究により、先に報告された靭帯の存在が再確認されれば、膝関節の障害の予防や損傷の再建の際の基礎的知識として、整形外科などの臨床の現場で役立てられます。

【研究の対象となる方】

本学の献体者登録団体である白菊会の会員で、研究期間内に献体された方。

【研究の方法】

ご献体後のご遺体を用いて、正常解剖により膝の解剖を行います。

【研究組織】

（所属）神経解剖・発生学講座	（職）准教授	（氏名）本間俊作
（所属）神経解剖・発生学講座	（職）教授	（氏名）八木沼洋行
（所属）医学部	（職）学生	（氏名）岡本康成

【他の機関等への試料等の提供について】

該当しません。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部神経解剖・発生学講座 担当 本間俊作

電話：024-547-1114 FAX：024-549-8811

E-mail：shomma@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系

雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部神経解剖・発生学講座 担当 本間俊作
電話:024-547-1114 FAX: 024-549-8811
E-mail:shomma@fmu.ac.jp